

2024年7月25日(木)～27日(土)

プレス関係者 各位

第39回日本環境感染学会総会・学術集会
会長 飯沼 由嗣
(金沢医科大学 臨床感染症学講座)



拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、この度は第39回日本環境感染学会総会・学術集会の取材に際し、ご連絡を賜り、ありがとうございます。大会会期中は恐れ入りますが下記の取材規定に則っての取材をお願いいたします。

敬具

取材規定

I. 総則

1. プレス関係者は、大会に関するあらゆる取材活動において、本規定の他、運営事務局の指示に従ってください。
2. 本規定に定めたプログラム以外の取材は原則としてお断りします。希望される方は運営事務局にご相談ください。

II. 受付

1. プレス関係者は必ず第39回日本環境感染学会総会・学術集会 総合案内のプレス受付で受付を行い、取材中はプレスカードを常に身に付けてください。プレスカードのない方の取材入場は固くお断りいたします。
2. 参加登録費は無料です。抄録集(印刷物)はございません(当日ポケットプログラムをお渡しします)。
3. すべてのプログラムにおいてプレス登録をされていない方の取材行為はお断りいたします。

III. 撮影

1. 特定の個人への取材・講演内容の録音・録画される場合は、必ず司会および演者に対して承諾をお取りください。撮影拒否をしている講演者のプログラムでは撮影をしないでください。
2. 講演での写真撮影は、原則として座長・演者だけとし、聴衆は個人が特定できるもしくは、プライバシーに触れる可能性がある事項は写さないでください。
3. 写真撮影、ビデオ撮影、録音等は講演の邪魔にならないよう、また大会参加者に迷惑がかからないよう取材してください。講演中のストロボ、およびバッテリーライト等の使用はご遠慮ください。
4. 撮影した画像・動画は報道に関わる用途以外に利用することは禁止します。
5. 発表中のスクリーン映像は全て著作物です。許可のない撮影、また転載・放送等の二次利用はできません。(ポスター発表でも同様です。)
6. 当該個人への取材許可の取次ぎ等は一切行いません。撮影・収録・録音等に関する許諾は、報道各社様の責任に於いてご手配ください。
7. 学会スタッフから特別に要請・指示があった場合には、本紙内容にかかわらず、指示に従ってください。

IV. その他

1. 記事が掲載された際は、掲載紙を1部、放映された場合には録画メディアを1部、下記運営事務局までお送りください。
2. プレスカードは、取材最終日終了時に総合案内にご返却ください。
3. 会場では、携帯電話はマナーモードに設定していただくか、電源をお切りください。

以上、ご理解・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ・送付先】

<会期中>

国立京都国際会館 イベントホール内 総合受付

<会期外>

第39回日本環境感染学会総会・学術集会
参加登録事務局
株式会社コンベンションリンケージ
E-mail: reg-jsipc39@c-linkage.co.jp